

大会テーマ  
「地方議会議員のなり手不足問題の  
解決に向けて」



第20回  
全国市議会議長会  
研究フォーラム 

Sapporo 第20回

全国市議会議長会  
研究フォーラム 

■資料について

配布資料のPDFデータは、全国市議会議長会ホームページの「メンバーのページ(議員の方)」内「その他の資料」欄に掲載しています。(ID:shigir01 PW:mtshr074)  
右の二次元バーコードからアクセスできますので、ご活用ください。  
※本会の許可なく各種資料を第三者に提供することを禁じます。



■質問について

パネルディスカッション、課題討議については、質疑応答の時間を設ける予定です。  
中継会場(札幌パークホテル)でご参加の方からの質問は、WEBフォームより受け付けます。右の二次元バーコードから質問受付フォーム(Googleフォーム)にアクセスし、ご所属・お名前・質問内容をお送りください。  
時間の都合により、すべてのご質問にお答えできない場合がありますのでご了承ください。



■アンケートについて

今後の参考にさせていただきますので、本フォーラムに関するご意見・感想をお聞かせください。右の二次元バーコードからアンケートページ(Googleフォーム)にアクセスしご回答いただきますようお願いいたします。  
※回答期限は8月29日(金)17時00分までです。



令和7年 8月27日[水]13:00~ 28日[木]9:00~

札幌文化芸術劇場 hitaru  
北海道札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ 4F

中継会場 札幌パークホテル  
及び  
意見交換会場 北海道札幌市中央区南10条西3丁目1番1号

■主催:全国市議会議長会 ■後援:総務省  
■協賛:全国市議会議員互助会・(株)都市企画センター ■実施:第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会



第20回

# 全国市議会議長会 研究フォーラム



「地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けて」

## ◆主催者挨拶



全国市議会議長会会長  
山形市議会議員  
**丸子 善弘**  
まるこ よしひろ

第20回全国市議会議長会研究フォーラムを、ここ札幌市において開催いたしましたところ、多数のご参加をいただき厚く御礼申し上げます。

本フォーラムは、全国の市区議会議員が一堂に会し、共通する政策課題等について情報交換を行うとともに、議員同士の一層の連携を深めることを目的としております。

さて、令和5年の通常国会において、地方議会の役割及び議員の職務等の明確化などを内容とする地方自治法の一部改正法が成立するなど、多様な人材の地方議会への参画促進に向けた環境整備が進められています。

若者や女性、会社員など多様な人材の市議会への参画を促し、議会を活性化することは、多くの市議会に共通の重要な課題であります。

一方、令和5年の統一地方選挙では、無投票当選者の割合が高まるなど、特に小規模市議会における議員のなり手不足が深刻化しております。

今後は、人口減少の加速化や超高齢化の進展などにより、議員のなり手不足が多くに広がるのが危惧されており、多様な人材の市議会への参画を促す対策は、議員のなり手不足を克服する一助にもなると期待されております。

我々市議会は、各市の実情を踏まえ、主体的・持続的な議会改革を進め、それぞれ市の最高意思決定機関として、市民にとって魅力ある議会をつくる必要があります。

今回の研究フォーラムでは、「地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けて」をテーマとし、各市における地方議会議員のなり手不足問題に係る事例を検証するなど、改めて地方議会の課題を整理した上で、その解決に向けた今後の方向性を展望します。

各方面からお招きする講師の方々をはじめ皆様方から活発なご意見をいただきながら広く討議し、実りある成果が得られますとともに、今後の活動の一助となることを祈念いたします。

## ◆プログラム

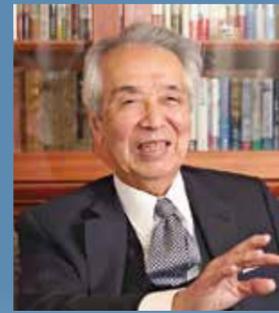
■第1日目 8月27日(木) [会場] 札幌文化芸術劇場 hitaru [中継会場] 札幌パークホテル 3F「エメラルド」

13:00	開会式
13:20	基調講演 「主権を預かる誇りと責任」 伊吹 文明 元衆議院議長
14:20	休憩
14:40	パネルディスカッション 「多様な人材の参画促進の観点から 地方議会議員のなり手不足問題を考える」 コーディネーター 辻 陽 近畿大学法学部教授 パネリスト 牧原 出 東京大学教授 白石 洋一 読売新聞東京本社政治部次長 山下 節子 山口県宇部市議会議員 長内 直也 北海道札幌市議会議員
16:40	次期開催地挨拶
16:50	終了
18:00	意見交換会 [札幌パークホテル B2F「パークプラザ」]
18:45	意見交換会終了

■第2日目 8月28日(金) [会場] 札幌文化芸術劇場 hitaru [中継会場] 札幌パークホテル 3F「エメラルド」

9:00	課題討議 「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」 コーディネーター 牧瀬 稔 関東学院大学法学部地域創生学科教授 事例報告者 今井 康善 長野県岡谷市議会前議長 平神 純子 鹿児島県南さつま市議会議員 中野 進 石川県白山市議会議員
11:00	閉会式
11:30	視察

## ◆基調講演



講師  
**伊吹 文明** いぶき ぶんめい  
元衆議院議長

昭和13年京都生まれ。生家は今も続く文久年間創業の室町の繊維問屋。京都大学経済学部卒業後、大蔵省(当時)に入省、英国駐在、蔵相秘書官を経て、昭和58年より衆議院議員(当選12回)。労働大臣、国家公安委員長、文部科学大臣、財務大臣、自民党幹事長、衆議院議長を務める。令和3年9月議員引退。現在も講演、テレビ出演や各界のご相談等にも対応している。

## ◆パネルディスカッション



コーディネーター  
**辻 陽** つじ あきら  
近畿大学法学部教授

1977年生まれ。京都大学大学院法学研究科博士後期課程中途退学。京都大学博士(法学)。近畿大学講師、准教授を経て、2016年より現職。首長一議会関係といった地方自治体における制度構造に関心をもち、近年は米国との地方自治制度の比較にも関心を寄せる。著書に「戦後日本地方政治史論」(木鐸社、2015年)、「日本の地方議会」(中公新書、2019年)、「テキストブック地方自治(第3版)」(共著、東洋経済新報社、2021年)など。



パネリスト  
**牧原 出** まきはら いつる  
東京大学教授

愛知県西尾市生まれ。東京大学法学部卒業。東京大学法学部助手、東北大学法学部助教授、東北大学大学院法学研究科教授を経て、2013年4月より現職。総務省自治体戦略2040構想研究会座長代理、第32次・第33次地方制度調査会委員、総務省持続可能な地方行政のあり方に関する研究会委員。専攻は行政学・政治学。論文に「新型コロナ時代の都道府県・市町村」「ガバナンス」2020年7月号、「い・わゆるオンライン会議」としての地方議会の可能性」「地方自治」第880号、「改正地方自治法における国の一般的な指示権はどう作動するか?」「地方自治」2024年11月号



パネリスト  
**白石 洋一** しらいし しょういち  
読売新聞東京本社政治部次長

1976年、島根県大田市生まれ。島根県立松江北高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。99年読売新聞東京本社入社。大津、千葉両支局を経て、2005年から政治部。首相官邸や与野党、外務、防衛両省などの取材を長く担当。新潟支局でも勤務。現在は政治部次長としてコラムを執筆。アメリカのダウ・ジョーンズ社との協業で、法人向けの新しいデジタルメディア「DOW JONES 読売新聞 Pro」も担当。共著多数。



パネリスト  
**山下 節子** やました せつこ  
山口県宇部市議会議員

山口県宇部市出身。1976年中央大学法学部卒業。2007年5月から宇部市議会議員を務め、連続5回当選。現在5期目。その間、総務財政委員会委員長、文教民生委員会委員長等を歴任。2023年5月、初の女性議長として第39代宇部市議会議員に就任し、2025年5月には第40代議長に再任。議員活動の傍ら、宇部市日中友好協会会長、宇部市柔道協会顧問、NPO法人・国際環境支援ステーション理事を務めるなど、幅広く様々な活動を行っている。



パネリスト  
**長内 直也** おさない なおや  
北海道札幌市議会議員

昭和39年札幌生まれ。北海道大学大学院工学研究科修了。同大学院では寒冷地における新エネルギーの開発を研究。その後、一度金融業界へ。平成11年5月札幌市議会議員に初当選。現在7期目。総務委員会委員長、建設委員会委員長、文教委員会委員長、議会運営委員会委員長等を歴任。今年4月札幌市議会議員に就任。大学院時代の研究で得た知識と経験を活かし、専門家の一人として北海道・札幌のGX推進に意欲を燃やしている。

## ◆課題討議



コーディネーター  
**牧瀬 稔** まきせ みおる  
関東学院大学法学部地域創生学科教授

法政大学大学院人間社会研究科博士課程修了。横須賀市役所(横須賀市都市政策研究所)、(公財)日本都市センター研究室、(一財)地域開発研究所等を経て、2017年より関東学院大学に勤務。関東学院大学社会連携センター長、関東学院大学地域実践研究所長、社会構想大学院大学特任教授等を兼ねる。昨年度は、北上市、日光市、ひたちなか市、東大和市、新宿区、焼津市、西条市、太子町議会等の政策アドバイザーとして関わった。



事例報告者  
**今井 康善** いまい やすよし  
長野県岡谷市議会前議長

1966年10月生まれ。東海大学理学部中退。家業の化粧品店を経営し、平成11年より有限会社フキドウ代表取締役。平成27年5月から岡谷市議会議員を務め、現在3期目。令和元年5月から総務委員長、令和3年5月から副議長、令和5年5月から第25代岡谷市議会議員を歴任。令和5年の統一地方選挙での定数割れ無投票を機に、議会では「なり手不足解消」へ向けたシンポジウムや市民との対話集会を開催。選挙公報が発行されなかったため、マニフェストスイッチで各議員の公約を市民と共有した。



事例報告者  
**平神 純子** ひらがみ じゅんこ  
鹿児島県南さつま市議会議員

1957年鹿児島県大浦町生まれ(南さつま市)。2010年鹿児島大学大学院人文社会科学部研究科法政専攻修士課程修了。1995年(38歳、大学4年生)臨月の選挙で初当選。県議選を含め10回選挙6勝4敗(2回は無投票当選)。1996年「鹿児島県内の女性議員を100人にする会」を立ち上げ、「全国自治体女性議員マップ」作成、候補者発掘から選挙までボランティアで関わる。県内の女性ゼロ議会6自治体の解消に向け奮闘中。



事例報告者  
**中野 進** なかの すずむ  
石川県白山市議会議員

1969年生まれ。高校からラグビー部に所属し、社会人になってからもクラブチームで続けたほどの体育会系。平成29年に初当選し、現在3期目。議会では、令和3年実施の市議会議員選挙における出馬状況や投票率低下を機に持続可能な議会の実現を目指す。議員のなり手不足等の問題解決や将来の議員像に対する認識を市民と共有するため、MGK(みんなでギカイ)を考えるキカイ)を発足。当時副議長として、メンバーの中心となり取り組んだ。

